

T 慶進高等学校の「今」をつたえる



09

慶進で培われる 本物の「人間力」

小学校での英語教育、高等学校授業における英語の使用など実践的英語能力育成を目指した様々な議論の記憶も新しいままに、小学校ではすでに外国語教育が開始され、高等学校においても来年度より新学習指導要領が施行されます。ICT技術の発達や、それに伴うグローバル化の進展など社会が大きく変化する中で、高校生に求められる「力」は時代を経て変わってきています。

一方で、時代は移り、社会が変わっても、変わらず求められる力も同時にあるのです。わずかな期

間で多くの維新志士を育てた吉田松陰先生は「立志・読書・択友」の3つが青年期の大事をなすことであると、松下村塾生へ推奨したと言います。「夢を持ちなさい」、「本を読みなさい」、「友達を大切にしなさい」、これらは今日でも若者に伝えたい言葉です。

複雑化する社会の中で、高い学力の獲得が求められていることは言うまでもありません。しかし、社会の変化に対応する力、人との関わりの中で求められる力、夢を実現しようという強い意志など、学力だけでは測ることのできない「人間力」が、今も昔も求められて

いるのです。

慶進生の皆さんも、日々多くの人と出会い、様々な経験を通して「人間力」を培っています。それは、卒業生が残してきた伝統の中にもあり、また慶進生自身が新たに生み出し続けているものでもあります。卒業していく君たちも、慶進で大きな人間力を得てきたはずですから、その人間力はきつと、日々変化する

社会で活躍していく力を君たちへ与えてくれます。慶進で培った力に誇りを持ち、ここ慶進から大きく羽ばたいていってください。本紙を通じて、この慶進生の人間力に触れていただくとともに、卒業生の皆さんへ祝福の言葉を送りたいと思います。

VOL.9 TOPICS

- 02 祝卒業
- 03 祝卒業
- 04 慶進×人間力
- 05 学校見学会
- 06 慶進の小窓・
From the Locker Room・
Keishin Radio Station

慶進高等学校

〒755-0035
山口県宇部市西琴芝2丁目12-18
☎ 0836-34-1111 ☎ 0836-21-7228
✉ ks@keishin-ug.com

will power

グローバルコース

卒業おめでとうございます



慶進高等学校 校長 花田 崇

本校の歴史に新たな一頁を刻み込んでくれましたことに敬意を表します。吉田松陰先生の「夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、計画なき者に実行なし、実行なき者に成功なし。故に、夢なき者に成功なし。」という言葉贈ります。皆さんの前途に燦々たる陽光のふりそそがんことを切にお祈りいたします。

グローバルコース長

丸永 克好先生
三年生の皆さん、卒業おめでとうございます。これまでの三年間充実した高校生活を送ってきたと思いますが、人生これから勝負です。成人を迎えるにあたっての心構え等を踏まえ、すばらしい人生となりますよう、さらなる充実した日々を送って下さい。最後に、「何事に対しても、誠実に」の言葉を贈ります。

グローバルコース主任

村谷 勉先生
ご卒業おめでとうございませう。人生は、絶えず自己表現の旅であると言われます。夢や志の実現を目指して、絶えず努

中高一貫コースの皆さんは4期生として六年間、グローバル・アドバンスコースの皆さんは9期生として三年間、様々な場面で元気に逞しく「笑顔」を持って取り組み、各分野で素晴らしい実績を挙げ、

力し続ける。そこに「輝き」

があると思います。皆さんは、これから多くの難関が眼前に迫ってくると思いますが、「GO FOR IT」の精神を発揮し、輝きを放ちながら、解決して欲しいと思います。

1組 高山 規子先生

卒業おめでとうございませう。新しい制服が大きく感じられていたのに、いつの間にか馴染み、小さくなってしまったようですね。怒ったり泣いたり笑ったり、本当に色々なことがありました。それらが懐かしく思い出されています。楽しかったあ！最高の日々でした。みな一生懸命だったね、よく頑張った！「至誠にして動かざるは古より未だ之れ有らず」

この上ない真心を尽くせば心を動かさない者は古来一人もいない。三年間で培った至誠を誇りに立派な大人へと羽ばたいてください。

2組 深野 晃宏先生

ご卒業おめでとうございませう。何よりこれまで陰ながら支えてくださった保護者の皆様、本当におめでとうございませう。いよいよ新たなスタートラインに立つ卒業生の皆さん、「準備はいいですか？」これから先、多くの困難に立ち向かうことになるでしょう。「素直な気持ち」「前向きな姿勢」「感謝の気持ち」を持って歩みを進めてください。一步一步着実に進んで下さい。皆さんの成長を心から期待して

います。私たちはキミたちのことずっと応援しています。

3組 土生 育広先生

ご卒業おめでとうございませう。皆さんに伝えたいことは、「感謝の気持ちを忘れない」ことです。卒業後の進路は人それぞれですが、これからの人生において、今まで想像もしていなかったような出来事が皆さんを待っていることでしょう。自力で、時には人の手を借りながら進んでいかなければなりません。当たり前のことですが、人にお世話になったとき



▲左から丸永克好先生(コース長)、深野晃宏先生(GⅡ2)高山規子先生(GⅢ1)、土生育広先生(GⅢ3)、村谷勉先生(コース主任)

は素直に感謝の言葉を伝えて下さい。これからの活躍を期待しています。

バスケットと共に

中村 和泉(GⅢ)
早稲田大学・社会科学部合格



私にとっての高校三年間はバスケット中心の生活でした。二年次には、インターハイに出場し、三年次にはインターハイベスト8という成績を修めることができました。それができたのは、村谷先生の熱心な指導、私たち選手の日々の練習への取り組み、そして保護者や慶進生の声援があったからです。恵まれた環境でバスケットができたこと、信頼し合える仲間に出会えたことは、人生の中で最高の思い出になると思います。高校生活で得たことを忘れず、今後の人生に活かしていきたいです。

コース

アドバンスコース長 願っています。

岡崎 史恵先生
長年生きてみてしみじみ思うことは「人生、山あり、谷あり」ということです。喜びがあると思わず悲しみもありませう。皆さんの人生にも、高い山、深い谷、そしていくつもの壁が待ち受けているでしょう。慶進で学んだ皆さん、何があっても絶対負けないでください。ここで培われた人と人との絆、これから築いていくネットワークは、皆さんを救ってくれます。私もどれだけ周囲の人に助けて頂いたことでしょうか。人間って素晴らしいです！人とのつながりを一番大切に生きてほしいと

アドバンスコース主任

小林 隆浩先生
卒業おめでとうございませう。皆さんが過ごした三年間、様々な思いがあることでしょう。勉強や部活で精一杯励んだ姿、苦しくも楽しくもあり、そこから一歩成長した姿、自分が歩んだ様々な姿は皆さんの将来に大きな糧となつていきます。自分の夢に向かって一歩一歩進んで行つてほしいと願っています。慶進で得た経験を大切に、過ごした日を誇りに、自分の道へと進んでください。チャレンジ精神を忘れず、希望を持って広い社会へと羽ばたいていってください。期待しています。



▲左から末富俊介先生(AⅢ1)、工藤洋子先生(AⅢ2)岡崎史恵先生(コース長)、藤野恭平先生(AⅢ3)、小林隆浩先生(コース主任)

中高一貫コース



▲左から黒瀬清隆先生(コース主任)、奥迫美恵子先生(中高Ⅲ1) 齊藤光伸先生(中高Ⅲ2)、藤井桜先生(コース長)

中高一貫コース長

藤井 桜先生

卒業おめでとうござい... 中学生の時から、とにかく明るく元気... 内を走り回っていた姿が... 思い浮かびます。苦楽を... 共にし、一生の宝となる... 仲間ができたことと思... います。慶進を巣立ち新

中高一貫コース主任

黒瀬 清隆先生

御卒業おめでとうござい... 幼い顔が大人の顔に変わ... り、大きく成長しました... 慶進で学んだことを土台... に、自分の夢を実現する... ため常に前向きに進んで... 行ってほしいと思います... 苦しんだりすることあ

しいステージに進む君たちには「学ぶ心を大切に」更に大きく羽ばたいてもらいたいと願っています。また、成長した姿をぜひ見せてください。慶進で待っています。

全ての人に感謝を込めて

西野 眞希子(中高Ⅲ) 名古屋大学・理学部合格



レベルの高い所で勉強したい。まだ幼かった私は、ただそれだけの理由で慶進を選びました。しかし、慶進にあったのは勉強だけではありませんでした。部活、生徒会、スピーチ、そしてクラスの仲間達と色々な経験をしました。何より、それらを通じて多くの人と出会いました。六年間を共にした仲間、いつも話を聴いて下さった先生方はもちろん、挨拶を交わすだけの友達・後輩・先生方であっても、その何気ないあいさつが私を支えてくれました。慶進で出会った全ての人に「ありがとう」の気持ちでいっぱいです。そして、もっとと素敵な慶進になることを心から願っています。

きたことは、とても大切な時でした。いよいよ新たな目標に向い、スタートする時です。この6年間、大きく、強く成長しています。共に学んだ仲間を、そして何よりも自分の努力を信じ、輝かしい未来へ向かって突き進んで下さい。いつまでも応援しています。

アドバンス

1組 末富 俊介先生 卒業おめでとうござい... 最高の日々を過ごせたことを、感謝したいと思... います。皆さんは前向きで明るく、一生懸命で、そして他者に感謝の心を持つことができる生徒でした。それらはこれから人生を生きていく上で、一番大切なことだと思... います。最後に、私の大好きな言葉を贈ります。「夢は逃げない。逃げるのはいつも自分だ。」どんな困難に出会っても、自分の限界を... 作らず、最大限の努力でぶつかって... ください。報われない努力はありません。

3組 藤野 恭平先生 卒業おめでとうござい... 共に慶進へ入ってきた私ですが、皆さんが卒業していくことを本当に寂しく思います。この先多くの壁にぶつかると思... いますが、同時に多くのチャンスに出会うことができます。「一期一会」一つのチャンスを逃さぬよう、日頃から何事にも懸命に取り組んで下さい。人との出会いもまた同じです。出会いを大切に、素敵な人生を送って下さい。慶進で会えることを楽しみにしています。

2組 工藤 洋子先生 卒業おめでとうござい... 何事にも素直に取り組んだあなた達でした。そして、迷い不安を抱えながらも力強く歩いていました。そのようなあなた達を私は誇りに思います。卒業後も、自分で選んだ道を力強く

皆様の未来に乾杯!

豊かでたくましく変化に対応できる人です。大地にしっかりと足を踏ん張り、着実に前進してください。



慶進中学校 校長 加治 英雄 中高一貫コース 推進室長

慶進で六年間を共に過ごした中高一貫コースの皆様、卒業おめでとう。これから生きていく社会は情報化・国際化が一段と進む激動の時代だと言われている。これから先には、予想できない変化が起ころう。行く手を遮る多くの障害は、当然覚悟しなければなりません。今求められるのは、「心豊か

るでしょうが、その時はぜひ母校に立ち寄り相談に来て下さい。笑顔で出迎えたいと思います。最後に、健康にはくれぐれも気をつけ、活躍することを期待しています。 1組 奥迫美恵子先生 皆さんが四期生として

入学して6年。劇的な成長の6年です。特に受験という眼前にそびえる山を登りながら、自分と向き合い、過去を振り返り、改めて自分自身の理想や目標を見つめたことでしょう。人とは違う自分自身の道を自力で考え、選んで取っていく強い力を皆さんから感じました。ここ！という時に踏ん張る力を皆さんは持っています。勇気を持って新しいステージに進んでください。卒業おめでとうございませ

受験を乗り越えて

田坂 友希(Ⅲ)

筑波大学・情報学群合格



この3年間、本当に様々なことがありました。特に受験期は、今までにない程勉強一色の日々で逃げ出したくなることもありましたが、それでもここまでくることができたのは互いに切磋琢磨できる仲間、いつでも質問・相談に応じてくれる先生方、そして家族の支えがあったからです。本当にありがとうございました。春からは皆、新しい環境で生活を始めることとなります。慶進での経験はきっとこれからの人生で大きな心の糧となってくれるはずですよ。3年間の思い出を大切に、これから生きていきたいと思

2組 卒業おめでとうござい... 何事にも素直に取り組んだあなた達でした。そして、迷い不安を抱えながらも力強く歩いていました。そのようなあなた達を私は誇りに思います。卒業後も、自分で選んだ道を力強く



グローバルコース5期生・ソフトテニス部
蔵本 早紀さん(山口大学)



部活しかしていなかった高校時代ですが、今振り返ってみると慶進高校で過ごした3年間の経験が今の私の軸となっています。部活動を通して身につけた忍耐力や協調性、喜怒哀楽を共有した友人、遊びに行くと笑顔で迎えて下さる先生方。大学生活はもちろん、就職活動でも様々な場面で支えとなりました。

慶進高校の3年間があっという間のように、大学生活の4年間もあっという間に終わってしまいます。ぜひ、いろいろな事に挑戦してみてください。経験は自分の肥やしとなり、世界を広げてくれるはずです。

私自身、4月から社会人になり不安や期待でドキドキですが、慶進で得たものを武器にして仕事を楽しみたいと思っています。

グローバルコース 末富 めぐみ先生

ある日の放課後、課外授業が終わり、数人の生徒が他愛のない話をしていました。一人の男子生徒が友人と笑いながら教室を出ていきました。その時彼は、隣にあった机と椅子をそっとそろえました。彼は意識してそれを行っていたのでしょうか。私には自然と身についた習慣のように見えました。「当たり前」の事を当たり前にする」先生方がよくおっしゃっている言葉です。「当たり前」なこととはたくさん存在すると思いますが、「さりげない思いやり」、それも慶進の「当たり前」なのではないかと思えます。慶進には、人に気づかれなくても、誰かのために行動できる生徒がたくさんいます。最初は先生や上級生に教えてもらったことかもしれませんが、それがいつしか自分の「当たり前」になる。きっと学校を離れても、この遺伝子は消えません。今日もどこかで誰かのためにそっと手を貸している姿を思うと、私はとても温かく誇らしい気持ちになります。「思いやりをいつもありがとう。」と私はみんなに伝えたいです。卒業生の皆さん、慶進で培ったこの「当たり前」を忘れず、思いやりのある人でいて下さい。



▲大学入試センター試験応援の様子

慶進には、慶進で大きく成長し、新たなステージへと進んで行った多くの先輩達がいいます。彼らは慶進で何を学び、それらは彼らの人生において、どのように活かされていくのでしょうか。慶進生の皆さんの成長を側で見守る先生方と共に、慶進で育まれてきた「人間力」について聞いてみました。

アドバンスコース8期生・サッカー部
多賀 聡一朗くん(名古屋大学)



三年生のみならず卒業おめでとうございます。高校での三年間は充実したものだったのでしょうか。受験生である三年生の大半は、きつく苦しい最後の一年を過ごしたのではないかと思います。私も大変だった高校三年生の時には二度と戻りたくないと、切実に感じています。

さて、これから大学生になる人も大勢いると思いますが大学では今までとは違い多くのことが自由になってきます。しかし、自由である代わりに自主性が大切になってきます。これからいろいろな場面で自主性を試されることがあるかもしれませんが、高校生活で作ってきた土台を信じてチャレンジしてみてください。

さて、これから大学生になる人も大勢いると思いますが大学では今までとは違い多くのことが自由になってきます。しかし、自由である代わりに自主性が大切になってきます。これからいろいろな場面で自主性を試されることがあるかもしれませんが、高校生活で作ってきた土台を信じてチャレンジしてみてください。

慶進

人間力



▲左から末富先生、高松先生

アドバンスコース 高松 祐次郎先生

皆さんご卒業おめでとうございます。中高一貫コースの皆さんは私より早く慶進に入学し、アドバンス・グローバルコースの皆さんは担任、教科担当として二年間を共にしました。3コース通じて思うのは、皆さん1つ1つのことに対して素直で、情熱があったということです。慶進祭、体育祭、学校見学会など挙げればきりがありませんが、時に自分のことを犠牲にしても周りを楽しませたい、助かってもらいたいという思いやりもあり、諸行事は大成功。皆さん自身もたくましく成長し、充実した学校生活であったのではないのでしょうか。たくましさはセンター試験の応援の際にも強く感じました。応援に来ている先生方に過剰に寄ってくることなく会場に向かう姿勢に少しの寂しさはありましたが、大きな喜びと期待を持ちました。慶進で培った「人間力」を今後の人生でも遺憾なく発揮してください。

学校見学会で見せた 慶進生の人間力

昨年の8月8日・9日、10月7日・20日に慶進の学校見学会が行われました。夏、秋を合わせて計2139名の中学生、保護者の方々が慶進を訪れてくれました。「今日だけ君も慶進生」をテーマに実行委員会を中心に企画され、多くの笑顔を見ることができました。学校見学会を通じてどのような人間力を得ることができたのでしょうか。実行委員会の皆さんに聞いてみました。



▲上段から藤田知希君(AII)、森本貴公君(AII)、山野真隆君(AII)、
下段左から池田結花さん(AII)、畠中夢美さん(AII)、西浦七海さん(AII)、宮原瑞季さん(AII)

学校見学会実行委員会をやってみて、どうでしたか？

森本 我々が中学生を楽しませる側だったのですが、自分たちも楽しかったです。

藤田 秋と夏の間隔が短かったのですが、その中で改善をしながら準備するのが大変でした。

西浦 去年よりも間隔が短く、授業などの勉強をこなしながら、間に合うのか心配でしたが、無事本番を迎えることができて良かったです。

森本 トラブルもありましたが何とかやり遂げることができました。

畠中 そのようなことを体験できたことも今では良かったと思います。その時は実際かなり焦りました。

本番はいかがでしたか。

山野 1年生も凄く協力してくれて、とても助かりました。

畠中 夏はエンディングが長引いてしまいそれは大きな反省点でした。

宮原 保護者の方も沢山来られていたので、対応をしなければなりません。

西浦 反省を生かし、秋は改善することができました。

森本 回を重ねるごとに進行などもうまくなったと思います。

山野 委員会同士の横の連携がうまく取れるようになったのが良かったです。

池田 コース間や部活生など様々な人と関わり、知り合いも増えていきました。

テーマである「今日だけ君も慶進生」についてはどうでしょうか。

西浦 制服試着や、授業、HRなど慶進生のような体験ができるのでそうしました。

池田 授業の時なども楽しく真剣に受けてくれたのでテーマ通りで良かったと思います。

森本 オープニングでは私たち自身が楽しんでいましたね。

藤田 準備している段階から皆で楽しくやることを

心がけていました。

今年から始めたものはありますか

西浦 夏にアイスをくじで配布しました。

畠中 本校では購買部でもアイスが売っているのですが、良いと思ったのですが、当日は人が多くて大変でした。

池田 夏にはスタンプラリーをしたのですが、本番が近くなっても先生から改善点を受け急遽企画を変更するなど大変でした。

森本 今でも池田さんが作って、使えなかった問題のパネルが生徒会室に残っていますよ。

畠中 私たちができると思っても、先生からは指摘されることも多く、それは大変でした。

池田 いざ本番を迎えてみると、やらなくてよかったと思う企画も沢山あったと思います。

宮原 私は保護者担当で、パンフレットなどを作るのが大変でした。

西浦 目立たない仕事ですが、裏で一番よくやっていたのが、宮原さんと思

います。

森本 委員会内の各担当も適任をつけることができているように思います。

ずばり成功でしたか。

藤田 色々ありましたが、大きな失敗もなく進行できたので成功でした。

池田 当日の中学生の楽しそうな表情を思い浮かべると、本当に良かったと思います。

森本 私は委員長でしたが、周囲の人に助けられ成功することができました。

学校見学会を通じて成長できたことはありますか。

西浦 私たちだけでは決してできなかったのですが、多くの人に協力してもらいました。短い準備時間の中で、本番でどう動いてもらうかを考え、そのためにどのような指示を出すべきかが、互いに協力し合うこと

ができました。

山野 当日に緊急の問題が出たので、その都度考えて行動ができるようになりました。

畠中 私も回を重ねるごとに、マニュアル通りではなく、臨機応変に対応することの大切さを実感しました。

藤田 計画を立てて行動をできましたね。

森本 こちらが楽しまない、中学生も楽しくないのかなと感じました。我々が不満な顔をしていると、相手にも伝わるので、笑顔ですることを心がけ、多くの人と接することの喜びを知ることができました。



▲オープニングで司会を務めた3人
左から田尾慶太君(AII)、森本貴公君(AII)、藤田知希君(AII)

新本館

知的好奇心をくすぐる「学びの場」
安心・安全・快適な「生活の場」

出会うやつながりを大切にする「コミュニケーションの場」



▲ 本館2階オープン学習室

今年7月に完成予定の新本館。14のHR教室が設置され、昨年完成した4号館と共に学校生活の中心の場となります。
本館2階にはオープン学習室が設けられ、明るい空間で個別指導を受けたり、自主学習をすることが出来ます。解放感あふれる場での学習を通じて、互いに刺激し合える学びの場となります。この本館2階は、2号館、4号館、そして本館の3つの校舎がつながり、学年、コースを越えて慶進生同士が出会い、つながり合うコミュニケーションの場となる予定です。



▲ 本館完成予想図

本館1階には多目的ホール、オープンテラス、多目的室を設置しています。多目的ホールは、テラス型大型サッシを全面に使用し、開放的で自由な空間を保ち講義、講演、進学ガイダンスなど各種行事を行うことが可能となっています。
新たな校舎と共に慶進生にも大きく成長し、飛躍してほしいと願っています。

慶進の小窓

Vol.8

この小窓を開ければ、常盤公園が見える。あの小窓を開ければ、第一グラウンドが見える。慶進にはそんな小窓がたくさんあります。でも、きっと慶進を見るための小窓もあるはず。そんな小窓を紹介するコーナーが、この「慶進の小窓」。第8回の「小窓」は、この7月に完成予定の新本館です。昨年の新4号館完成に続き、これからは慶進生の人間力を育てていく舞台となるはず。



▲ 本館1階オープンテラス

「女子バスケットボール部～受け継がれる想い～」

From the Locker Room vol.7



本年度の慶進を語る上で忘れることができないのが、女子バスケットボール部の活躍です。県内大会を全て制し、県外の大会でも多くの活躍を見せました。昨年12月末に広島で開催された全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会では惜しくも、ベスト16に終わりましたが、三年生は全国大会という大舞台でプレーし有終の美を飾りました。そして先日、その三年生の意志を引き継ぎ臨んだ新チームが中国高等学校バスケットボール新人大会で見事優勝を果たしました。慶進で培われた強い想いは確実に後輩達へと受け継がれているのです。慶進の歴史に次々と新たなページを記してくれる彼女達の活躍にこれからも期待しています。

This is Keishin Radio Station

毎週金曜午後5時絶賛放送中!!
FMきらら80.4MHz & サンサンきらら89.7MHz

毎週慶進生や先生をゲストに迎え、放送中の「This is Keishin Radio Station」。慶進生の日常から、慶進の行事、先生方のちょっとした裏話まで、話題盛り沢山で放送中です。慶進生の生の声を通じて、ぜひ慶進生の人間力に触れてみてください。ナビゲーターの松原さんと田中先生の息の合った、軽快なトークにも注目です。



FMきららに出演した 左から松島里美さん(AI)、寺尾優乃さん(AI)、田中絢乃さん(AI)▲

平成24年度 慶進高等学校女子バスケットボール部主な成績

- 第56回中国高等学校バスケットボール選手権大会 1位
- 第63回山口県高等学校総合体育大会
バスケットボール競技 1位
- 平成24年度全国高等学校総合体育大会
バスケットボール競技大会 ベスト8
- 第67回国民体育大会中国ブロック大会
バスケットボール競技 1位
- 第67回国民体育大会 バスケットボール競技 出場
- 第43回全国高等学校バスケットボール
選抜優勝大会山口県予選会 1位
- 第43回全国高等学校バスケットボール
選抜優勝大会 ベスト16
- 平成24年度山口県高等学校バスケットボール
新人大会兼山口県体育大会 1位
- 平成24年度中国高等学校バスケットボール新人大会 1位